

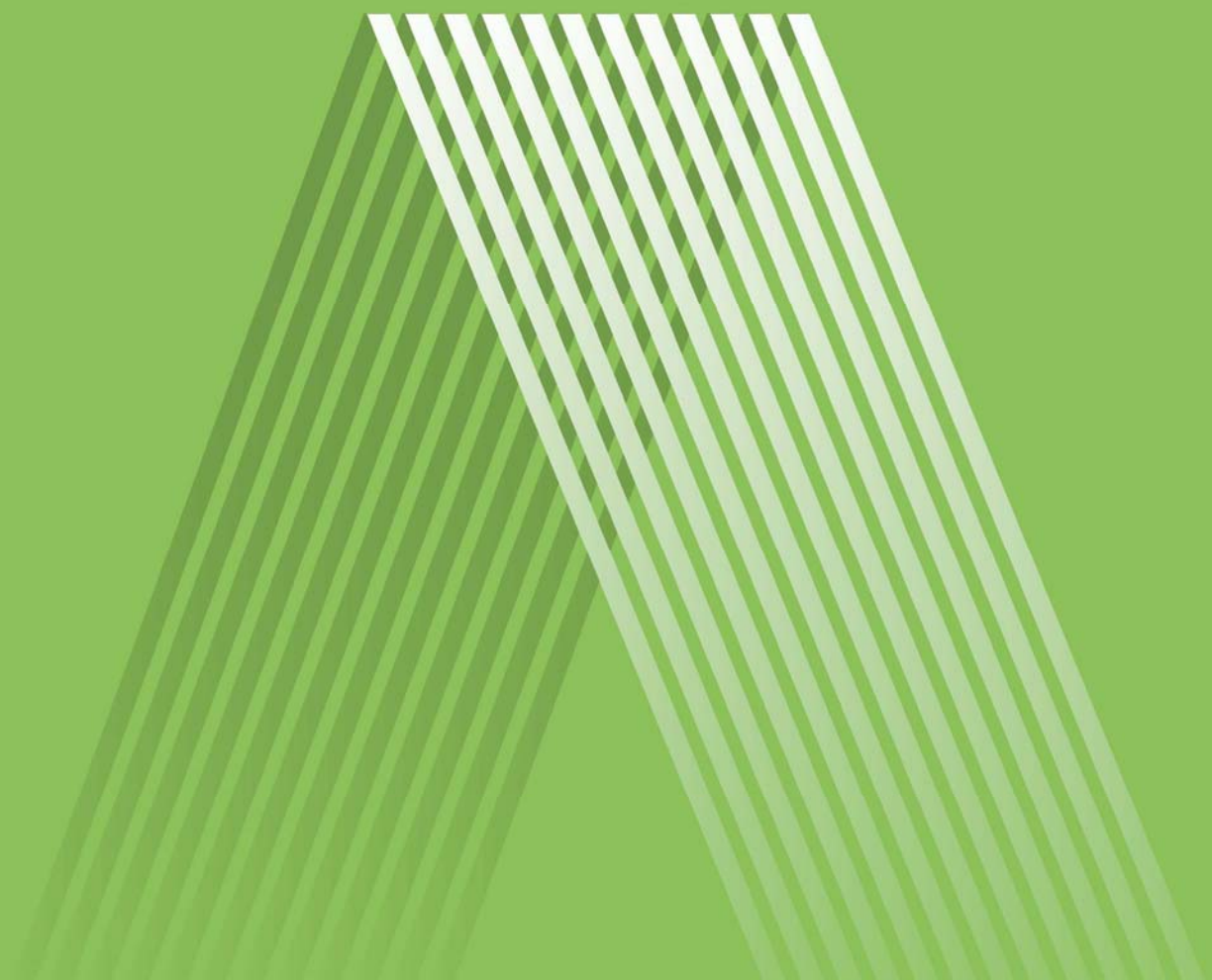
プレゼンテーション作成検定試験

プレゼンテーション作成

Microsoft PowerPoint 2013

試験問題解答方法

2018年4月



3・4級編



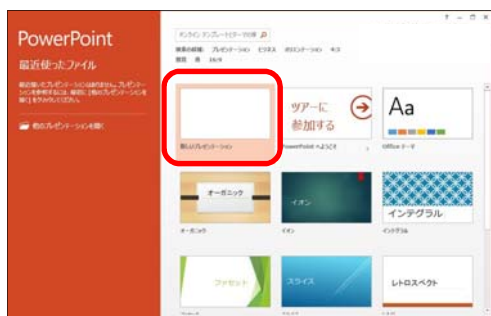
日本情報処理検定協会

プレゼンテーション作成検定試験についての注意事項や作成手順などを紹介します。ここで紹介する手順は、Microsoft PowerPoint2013 を基に説明しています。

試験前にすること

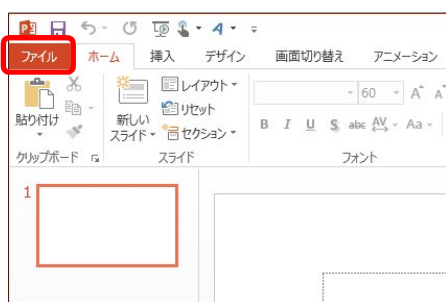
ファイルの保存

(1)



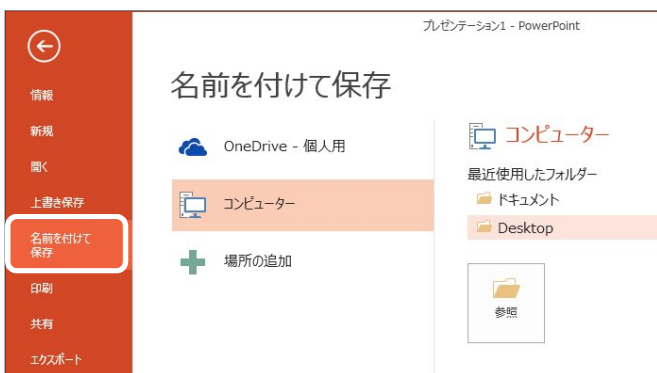
ソフトを立ち上げ、新しいプレゼンテーションを選択します。

(2)



[ファイル]タブを選択します。

(3)



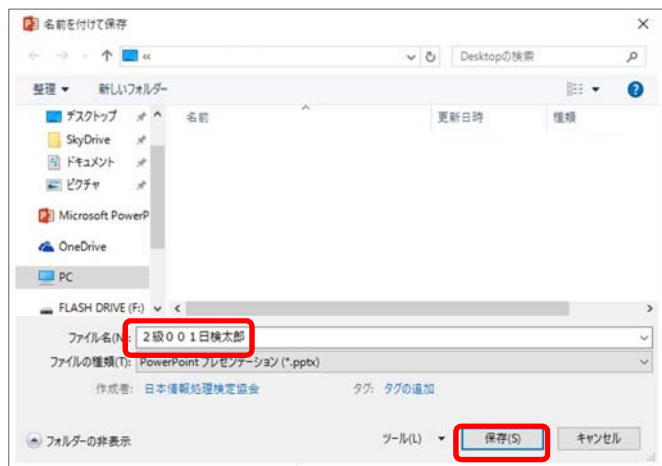
[名前を付けて保存]を選択し、保存場所を指定します。

検定のポイント

保存場所について

保存場所は試験監督に指示された場所にしましょう。実際の検定では、この答案ファイルのデータを当協会に提出していただきます。

(4)



ファイル名に「級・受験番号・名前」を入力し、[保存]をクリックします。

※受験番号は試験日当日までに発表されます。

スライドサイズの変更



[デザイン]タブの[スライドのサイズ]から[標準]を選択します。

検定のポイント

PowerPoint2013より前のバージョンでは、既定値が[標準]のため、スライドサイズを変更する必要はありません。



標準サイズになっていることを確認します。

検定のポイント

必ず「作成する前」にスライドサイズを標準にしてください。作成後に変更すると、すべてのフォントサイズが変わる場合があります。

プレゼンテーション作成検定試験 3級練習問題

<問題>

試験時間は30分とし、PR3-00フォルダー内の各データを使用する。

<前提>

ショッピングカートについて現状の問題点を示し、カートの入れ替えを提案する。

<処理条件>

- A-1. すべてのスライドのフッターの右下にスライド番号を挿入しなさい。
 A-2. すべてのスライドの背景は薄い黄色とする。

- 1-1. 1枚目のスライドに、受験番号、名前を入力しなさい。
 1-2. 図形（塗りつぶし白色）を中央に挿入し、図形内に下記の文字を入力しなさい。すべて44ポイント、青色とする。

アンケートによる
 ショッピングカート(中央揃え)
 改善について(右揃え)

- 1-3. 画像“3-1.jpg”を中央に挿入しなさい。
 1-4. 下記の文字を入力し、中央に配置しなさい。

管理部(明朝、36ポイント、影付き)

- 2-1. 新しいスライドを挿入しなさい。下記の文字を入力しなさい。

お客様の声(44ポイント、下線、緑色)

- 2-2. 吹き出し（塗りつぶし白色）・画像を挿入し、吹き出し内に下記の文字を入力しなさい。すべて楷書、32ポイントとする。

カートが重くて
 動かすのが大変(右揃え)

画像“3-2.gif”

【①ボックス・イン:吹き出し】

- 2-3. 各図形を挿入し、図形内に下記の文字を入力しなさい。すべて24ポイント、中央揃えとする。

キャスト
 (塗りつぶしオレンジ色)

カートの重さが影響(太字、赤色)
 (塗りつぶし黄色)

【②ディゾルブ:図形】

【③ストリップ・左下:図形】

- 3-1. 新しいスライドを挿入しなさい。下記の文字を入力しなさい。

カートの入れ替え(44ポイント、下線、緑色)

- 3-2. 下記の表を中央に挿入しなさい。すべて行書、32ポイントとし、線種は問題のとおりとする。

	材質(中央揃え)
現在のカート	スチール
新商品のカート	アルミ

【①ランダムストライプ・横:表】

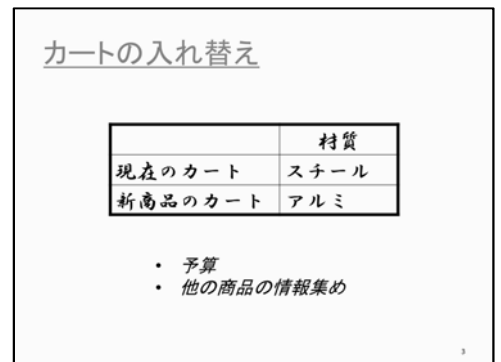
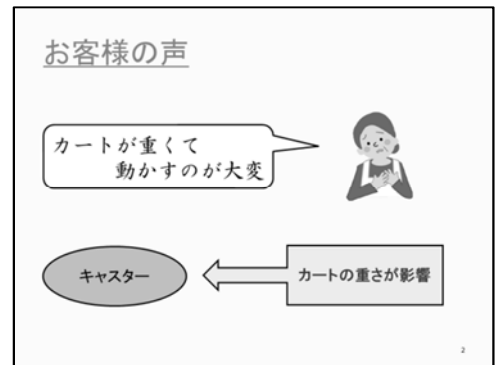
- 3-3. 下記の文字を入力し、箇条書き記号をつけなさい。すべて28ポイント、斜体とし、行頭を揃え中央に配置すること。

予算
 他の商品の情報集め

【②ワイプ・下から上へ:文字】

- 4-1. 作成したプレゼンテーションファイルを上書き保存しなさい。

<作成例>



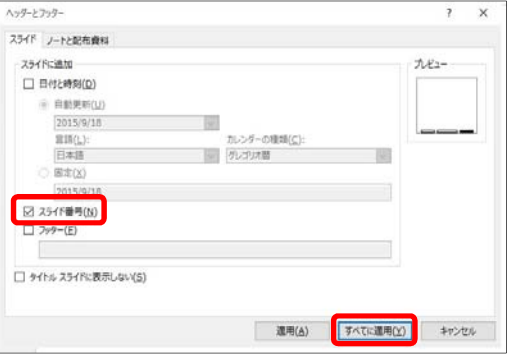

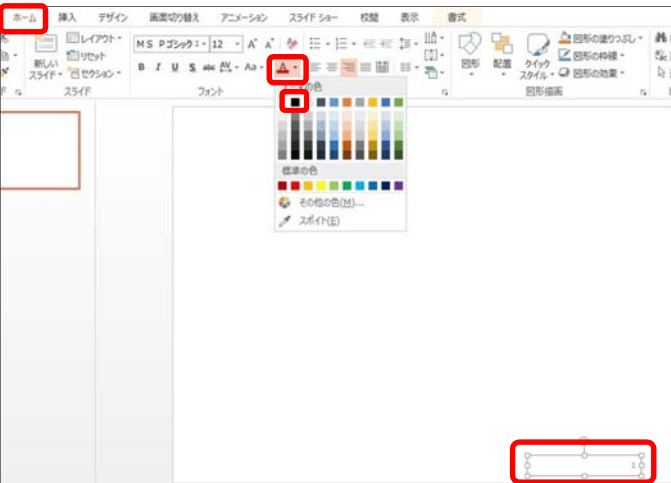



3級練習問題解答方法

問題文を基に処理条件に従って3級の解答をします。

スライド番号

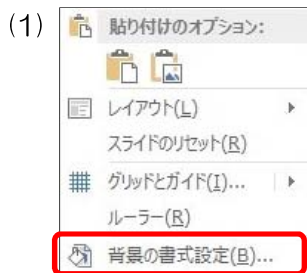
A-1. すべてのスライドのフッターの右下にスライド番号を挿入しなさい。

- (1) 最初から出ているプレースホルダーを選択し、**Delete**キーで削除します。
- (2) [挿入]タブの[テキスト]グループの**スライド番号**をクリックします。
- (3) [スライド番号]のチェックを入れ、[すべてに適用]をクリックします。
- (4) 右下に灰色のスライド番号が挿入されました。
- (5) スライド番号の外枠を選択した後、[ホーム]タブの[フォント]グループから[黒色]を選択します。
- 検定のポイント**

文字色の指示がない場合は[黒色]にします。もし、スライド番号が全スライド黒色になっていない場合は、全体で2点の減点です。
- (6) スライド番号が黒色になっていることを確認します。

背景の設定

A-2. すべてのスライドの背景は薄い黄色とする。



スライドの任意の場所で右クリックし、[背景の書式設定]を選択します。



[塗りつぶし (単色)]を選択し、[その他の色]を選択します。



[薄い黄色]を選択し、[OK]をクリックします。

検定のポイント

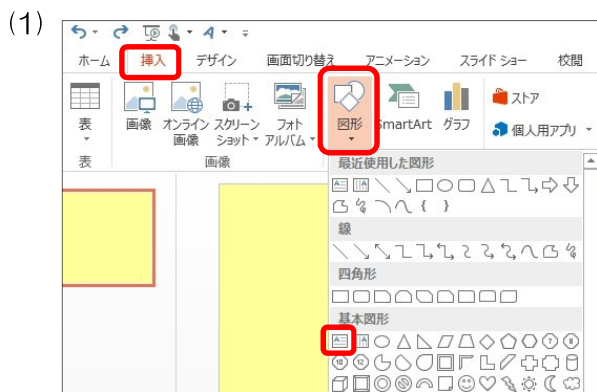
色については、目視でその色と判断できれば減点はありません。




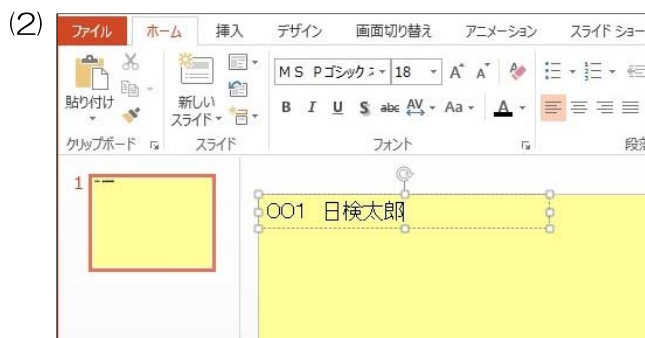
[すべてに適用]をクリックします。

文字・記号の入力

1-1. 1枚目のスライドに、受験番号、名前を入力しなさい。



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択します。

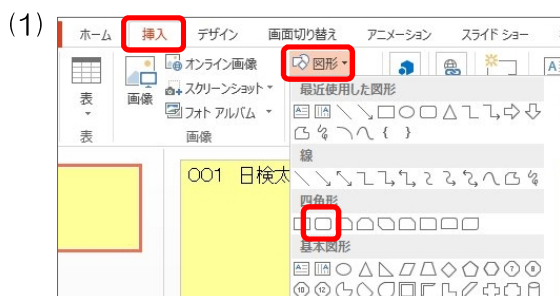



受験番号、名前を入力します。

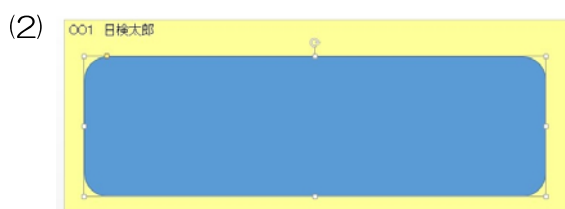
図形描画

1-2. 図形（塗りつぶし白色）を中央に挿入し、図形内に下記の文字を入力しなさい。すべて44ポイント、青色とする。

アンケートによる
ショッピングカート(中央揃え)
改善について(右揃え)



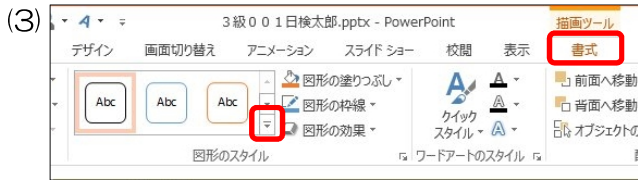
<作成例>を参考にして、同じ図形を挿入します。
[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択します。



図形が挿入されたことを確認します。

検定のポイント

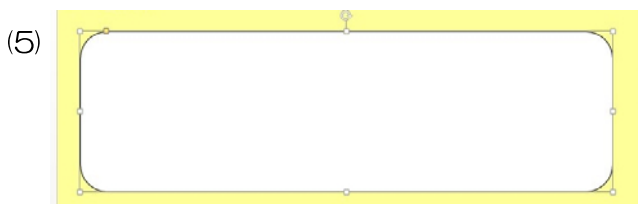
バージョンによって模範解答と線の太さが違う場合がありますが、太さが統一されていれば減点はありません。



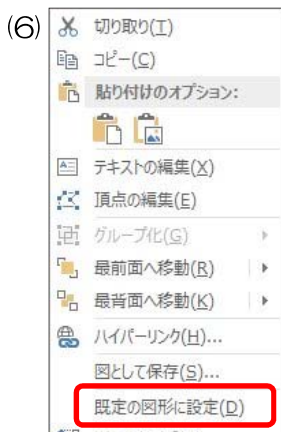
[書式]タブの[図形のスタイル]グループの [] をクリックします。



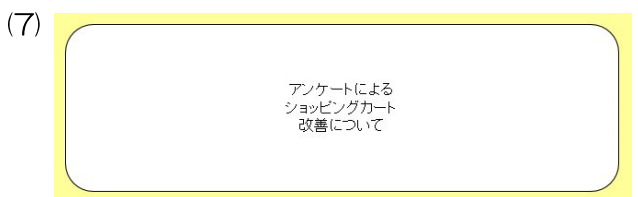
左上のスタイルを選択します。



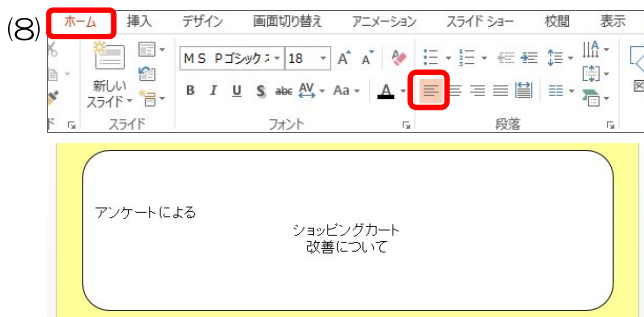
図形のスタイルが変更されたことを確認します。



図形を右クリックし、[既定の図形に設定]を選択します。

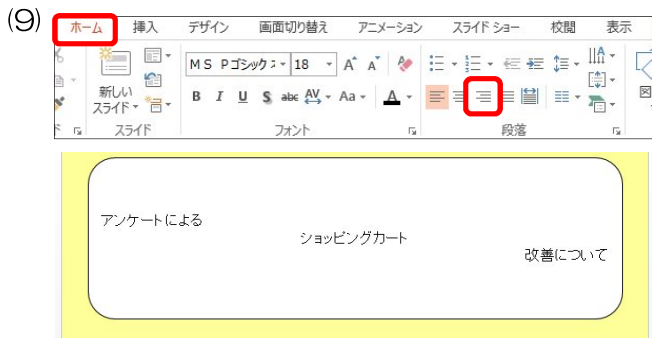



文字を入力します。

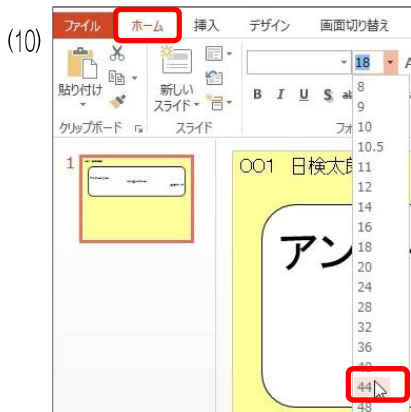


[ホーム]タブの[段落]グループの [] をクリックし、1行目を左揃えにします。

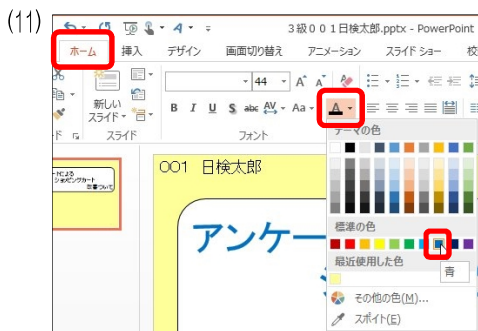
検定のポイント
 文字の配置の指示がない場合は左揃えにします。




[ホーム]タブの[段落]グループの  をクリックし、3行目を右揃えにします。




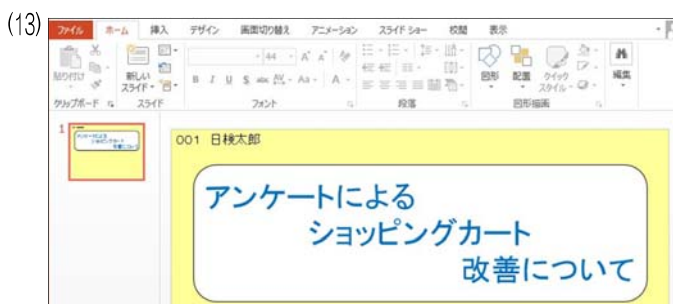
図形の外枠線を選択後、[ホーム]タブの[フォント]グループから[44ポイント]を選択します。



[ホーム]タブの[フォント]グループから  の下矢印をクリックし、青色を選択します。



図形をダブルクリックした後、[書式]タブの[配置]グループから  の下矢印をクリックし、[左右中央揃え]を選択します。



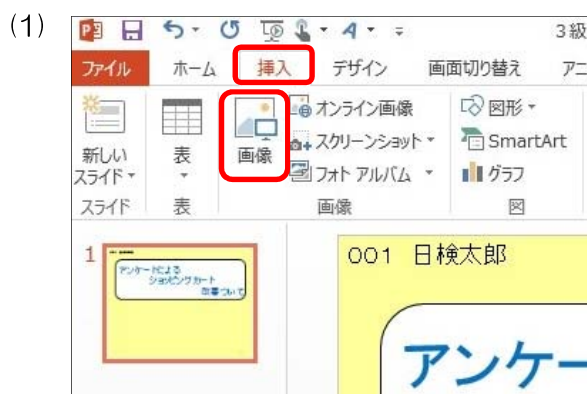
図形が中央に配置されているか確認をします。

検定のポイント

ほぼ中央に配置されていれば減点はありませんが、上記の方法を使えば、きちり中央に配置することができます。

画像の挿入

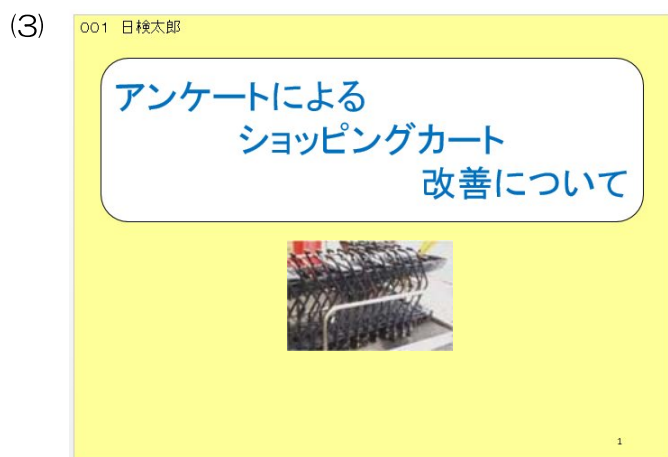
1 - 3. 画像“3-1.jpg”を中央に挿入しなさい。



[挿入]タブの[画像]グループの[画像]をクリックします。



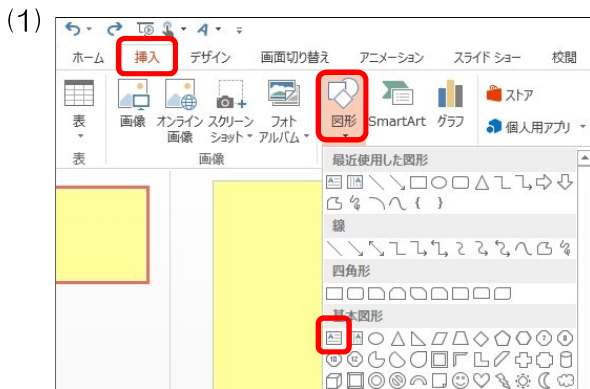
[PR3-00]フォルダー内の画像[3-1.jpg]を選択し、[挿入]をクリックします。



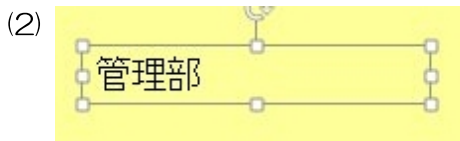
画像を中央に配置します。

1-4. 下記の文字を入力し、中央に配置しなさい。

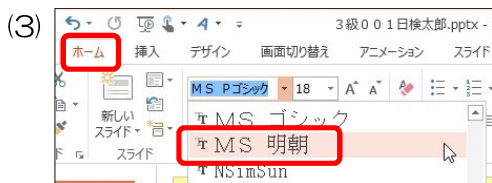
管理部(明朝、36ポイント、影付き)



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から [図] を選択します。



文字を入力します。



外枠を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[MS明朝]を選択します。

検定のポイント

明朝体であれば、MS明朝以外を使っても減点はありません。



[ホーム]タブの[フォント]グループから[36ポイント]を選択します。



[ホーム]タブの[フォント]グループから [影] をクリックし、影付きの設定をします。



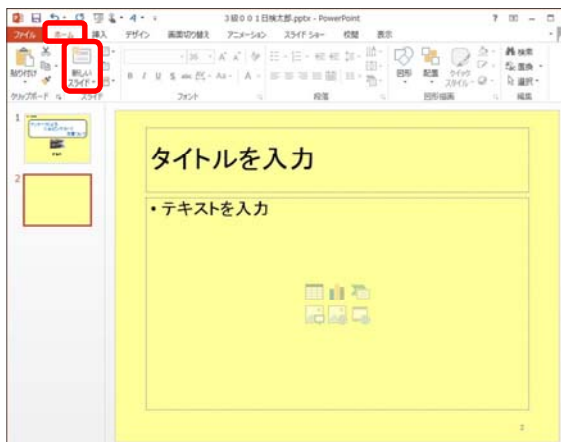
中央に配置します。

新しいスライドの挿入

2-1. 新しいスライドを挿入しなさい。下記の文字を入力しなさい。

お客様の声(44ポイント、下線、緑色)

(1)



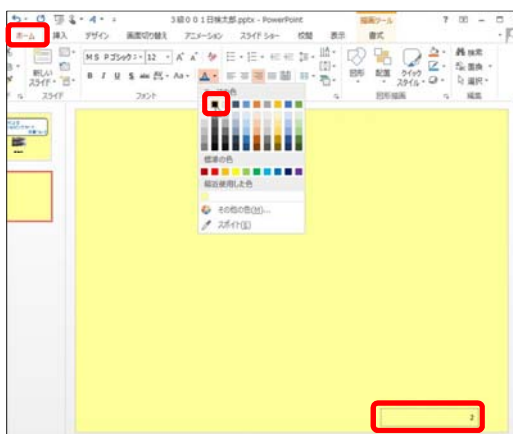
[ホーム]タブの[スライド]グループから[新しいスライド]をクリックし、2スライド目を作ります。

(2)



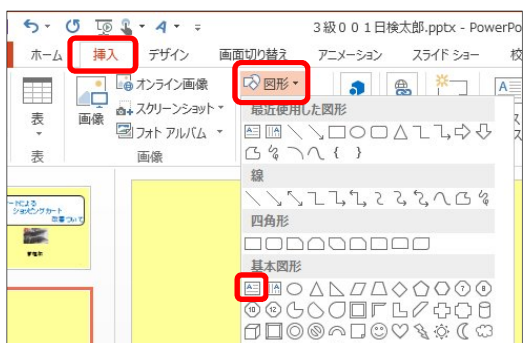
表示されているプレースホルダーを削除します。


(3)

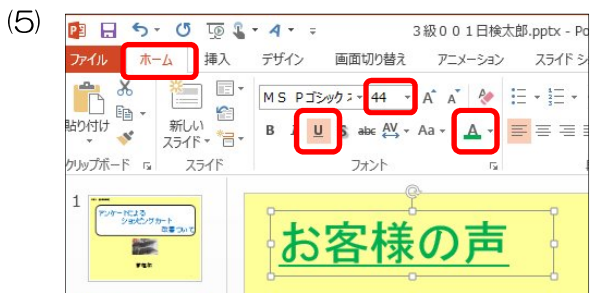


スライド番号を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[黒色]に設定します。

(4)



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択します。



文字入力をし、[ホーム]タブの[フォント]グループから[44ポイント]、U、[緑色]を選択しく作成例>を参考に配置します。


2-2. 吹き出し (塗りつぶし白色)・画像を挿入し、吹き出し内に下記の文字を入力しなさい。すべて楷書、32ポイントとする。

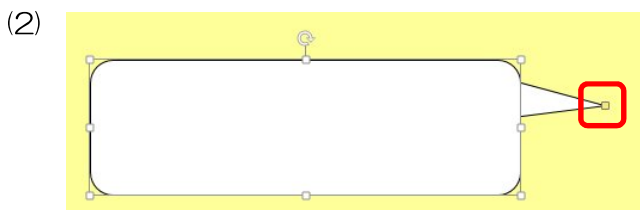
カートが重くて
動かすのが大変(右揃え)

画像 “3-2.gif”

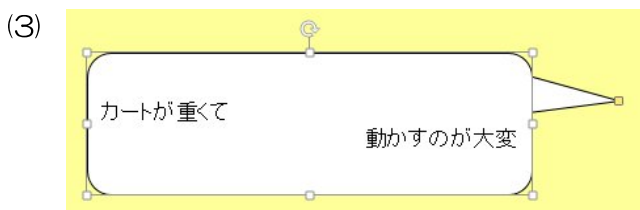
【①ボックス・イン:吹き出し】



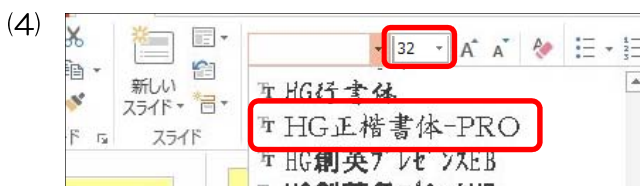
[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択します。



図形を挿入し、吹き出し口の方向を変えます。



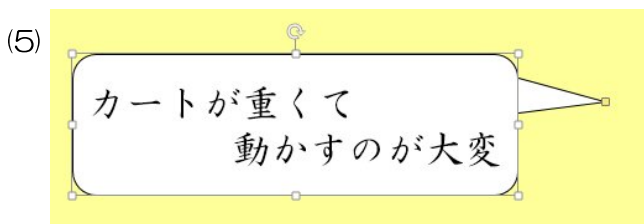
文字入力後、1行目を[ホーム]タブの[段落]グループから[左揃え]、2行目を[右揃え]にします。



図形の外枠を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[HG 正楷書体-PRO]、[32ポイント]を選択します。

検定のポイント

楷書であればHG正楷書体-PRO 以外を使っても減点はありません。



図形の大きさを整え、<作成例>を参考に配置します。

アニメーションの挿入

(1)



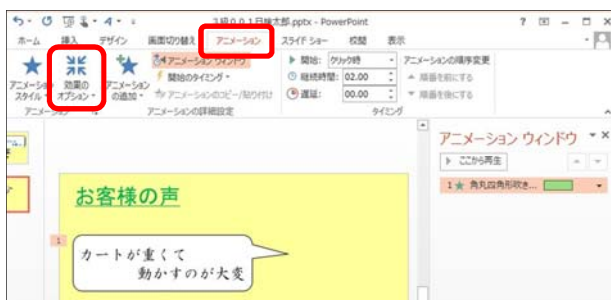
図形を選択し、[アニメーション]タブの[アニメーションの詳細設定]グループから[アニメーションの追加]を選択し、[その他の開始効果]を選択します。

(2)



[ボックス]を選択し、[OK]をクリックします。

(3)

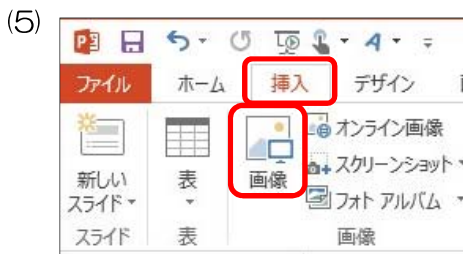


[アニメーション]タブの[アニメーション]グループから[効果のオプション]をクリックします。

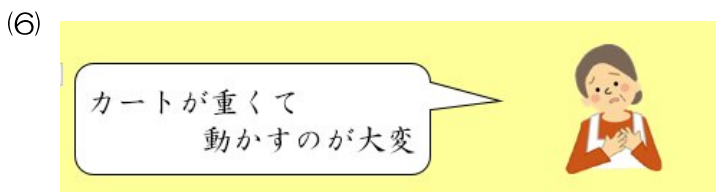
(4)



[イン]と[ボックス]になっているかを確認します。



[挿入]タブの[画像]グループから[画像]をクリックし、[PR3-00]フォルダー内の画像[3-2.gif]を選択し[挿入]をクリックします。



<作成例>を参考にして配置します。

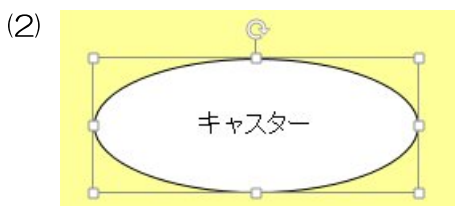
2-3. 各図形を挿入し、図形内に下記の文字を入力しなさい。すべて24ポイント、中央揃えとする。

カスタマー
(塗りつぶしオレンジ色)
【②ディゾルブ:図形】

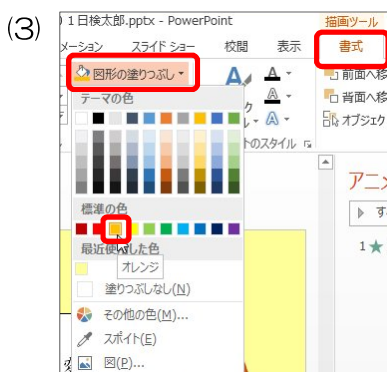
カートの重さが影響(太字、赤色)
(塗りつぶし黄色)
【③ストリップ:左下:図形】



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から[楕円]を選択します



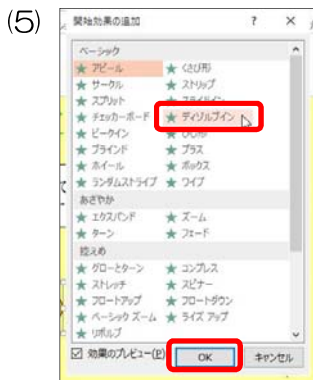
文字入力後、図形の外枠を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[24ポイント]を選択します。



図形をダブルクリックし、[書式]タブの[図形のスタイル]グループの[図形の塗りつぶし]を選択し、[オレンジ]を選択します。



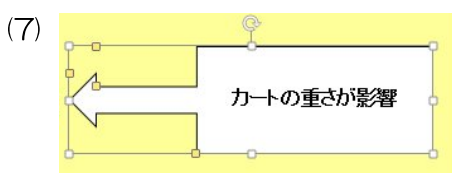
[アニメーション]タブの[アニメーションの詳細設定]グループの[アニメーションの追加]から[その他の開始効果]を選択します。



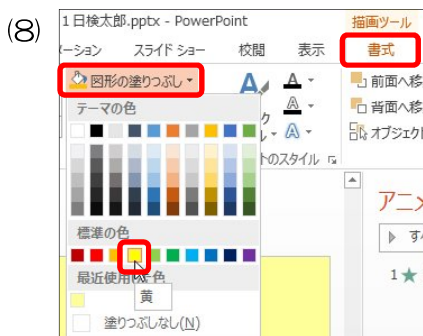
[ディゾルブイン]を選択し、[OK]をクリックします。



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から[ブロック矢印]を選択します。



文字入力後、外枠を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[24ポイント]、[B]、[赤色]を選択します。



図形をダブルクリックし、[書式]タブから[図形のスタイル]グループの[図形の塗りつぶし]を選択し、[黄色]を選択します。



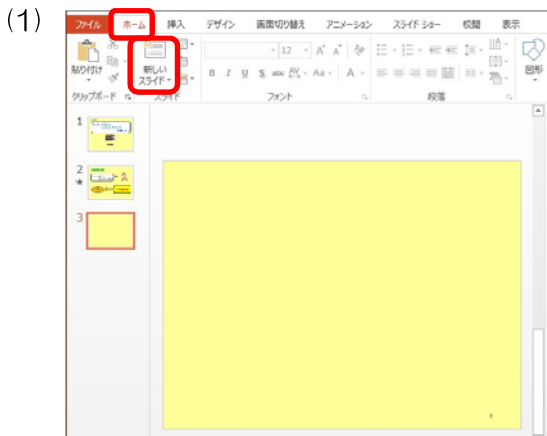
[アニメーション]タブの[アニメーションの詳細設定]グループの[アニメーションの追加]から[その他の開始効果]を選択します。



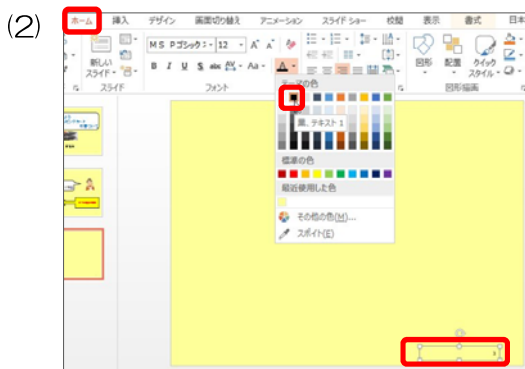
[ストリップ]を選択し、[OK]をクリックします。

3-1. 新しいスライドを挿入しなさい。下記の文字を入力しなさい。

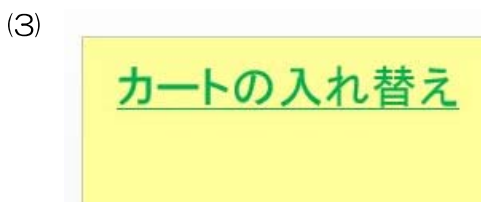
カートの入れ替え(44ポイント、下線、緑色)





[ホーム]タブの[スライド]グループから[新しいスライド]を選択し、3スライド目を作り、表示されているプレースホルダーを削除します。



スライド番号を選択し、[ホーム]タブの[フォント]グループから[黒色]に設定します。



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択後、文字入力をし、[ホーム]タブの[フォント]グループから[44ポイント]、、緑色を選択します。

表の挿入

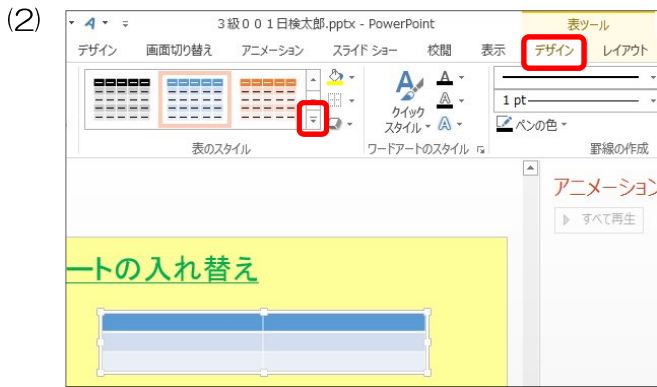
3-2. 下記の表を中央に挿入しなさい。すべて行書、32ポイントとし、線種は問題のとおりとする。


	材質(中央揃え)
現在のカート	スチール
新商品のカート	アルミ

【①ランダムストライプ・横:表】



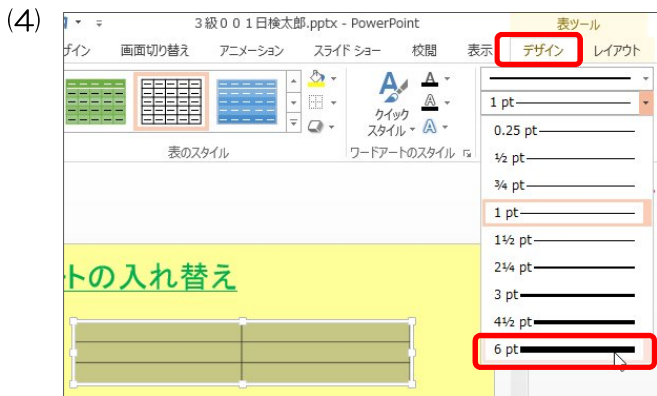
[挿入]タブの[表]グループの[表]をクリックした後、3行×2列の範囲を選択します。



[デザイン]タブの[表のスタイル]の  をクリックします。



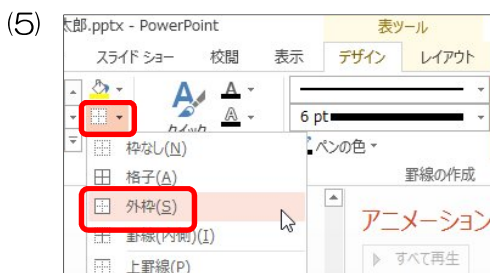
左側の上から2つ目のスタイルを選択します。



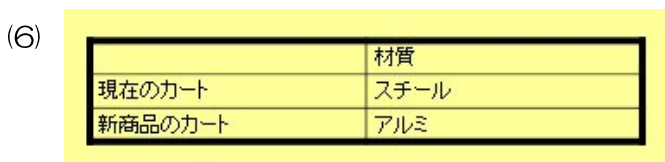
[デザイン]タブの[罫線の作成]グループから線の太さを選択します。

検定のポイント

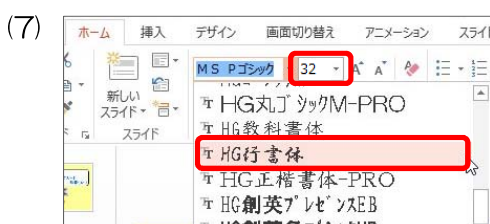
線の太さは、太くなっていることが確認できれば減点はありません。



表全体をドラッグして選択し、[デザイン]タブの[表のスタイル]グループから罫線の下矢印から[外枠]を選択します。



文字を入力します。



表全体をドラッグして選択し[ホーム]タブの[フォント]グループから[HG行書体]、[32ポイント]を選択します。

検定のポイント

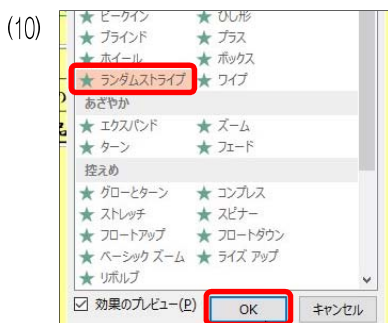
行書であればHG行書体以外を使っても減点はありません。



右上のセルを中央揃えにし、セル幅を調整して中央に配置します。



[アニメーション]タブの[アニメーションの詳細設定]グループの[アニメーションの追加]から[その他の開始効果]を選択します。

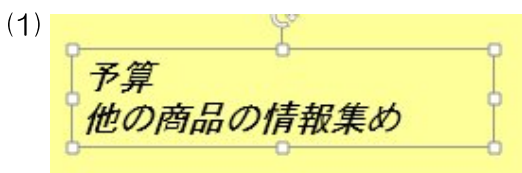




[ランダムストライプ]を選択し、[OK]をクリックします。

箇条書き記号


3-3. 下記の文字を入力し、箇条書き記号をつけなさい。すべて28ポイント、斜体とし、行頭を揃え中央に配置すること。

予算
他の商品の情報集め
【②ワイブ・下から上へ:文字】



[挿入]タブの[図]グループの[図形]から  を選択後、文字入力後[ホーム]タブの[フォント]グループから[28ポイント]、 を選択します。

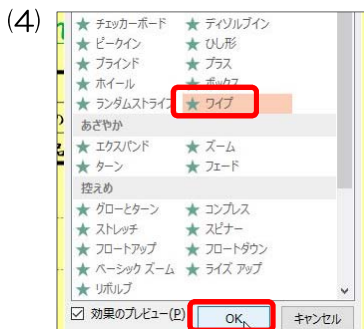


[ホーム]タブの[段落グループ]の  をクリックし、箇条書き記号を付けます。

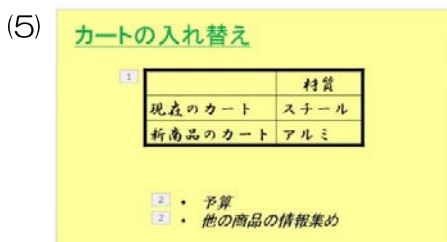
- 予算
- 他の商品の情報集め



[アニメーション]タブの[アニメーションの詳細設定]グループの[アニメーションの追加]から[その他の開始効果]を選択します。



[ワイブ]を選択し、[OK]をクリックします。



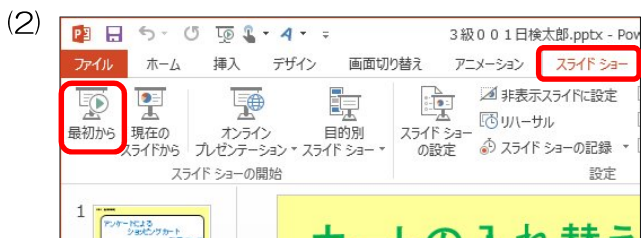
行頭を揃え、中央に配置します。

プレゼンテーションファイルの保存

4-1. 作成したプレゼンテーションファイルを上書き保存しなさい。



上書き保存のアイコンをクリックして上書き保存をします。



[スライドショー]タブの[スライドショーの開始]グループの[最初から]を選択し、処理条件どおりに設定できているか確認をします。

その他の機能・注意事項

図形について

図形は<作成例>と同じ図形を挿入します。



検定のポイント

似たような図形もあるため、間違えないようにしましょう。また、ブロック矢印は種類が多いため、正しいブロック矢印を選択しましょう。

図形の例外

爆発・星



吹き出し



リボン



検定のポイント

通常、作成例どおりの図形にしなればなりません。例外の図形が3つあります。

1. 爆発・星
爆発、星であれば角の数は問いません。
2. 吹き出し
吹き出しと確認できれば、どの吹き出しでも減点はありません。
3. リボン
リボンであれば、どのリボンでも減点はありません。

標準フォント・文字色

問題の裏側に、『3. 標準フォント・文字色はゴシック・黒色とする。』とありますので、フォント・文字の色の指示がない場合はゴシック、黒色とします。

フォントについて

フォントの指示で『明朝』、『楷書』、『行書』の指示がある場合、それぞれの明朝、楷書、行書を使っても減点はありません。ただし、明朝の指示に楷書や行書を使うと減点となります。

色について

処理条件では文字の色や図形の塗りつぶしの色が指示されています。目視で指示されている色であることが確認できれば、模範解答どおりの色でなくても減点はありません。

配置について

中央に配置の指示がある場合、目視で中央に配置されていることが確認できれば減点はありません。

図形の線の太さについて

図形を挿入した際、バージョンによっては線の太さが模範解答と違う場合がありますが、太さが統一されていれば減点はありません。

画像のサイズ変更について

用意されている画像のサイズを変更しないでください。

問題裏面について

実際の検定問題の裏面には次ページのように検定の基本的なルールが記載されています。

プレゼンテーション作成検定試験

1. <作成例>を参照し、<処理条件>に従ってプレゼンテーションを作成しなさい。（ ）内太字も処理条件とする。
2. 改行位置は問題のとおりとし、文字の配置の指示がない場合は左寄せとする。
3. 標準フォント・文字色はゴシック・黒色とする。
4. 画像・グラフの配置、図形の形と配置は<作成例>のとおりとする。
5. 塗りつぶしの指示は、「図形の塗りつぶし」または「表のセルの塗りつぶし」の指示とする。
6. 【 】内はアニメーションの指示とし、クリック時に表示させる。丸数字は順序とし、1つのスライド内で丸数字が同じ場合は同時に動作させる。
7. 作成したプレゼンテーションファイルは事前に準備したファイル（級・受験番号・名前）に上書き保存する。